

記録的な大雪に見舞われ各地で大混乱の2月 災害時への備えをもう一度見直しましょう!

2月に入り、記録的な大雪が本州南岸を遅い、関東甲信地方に大きな被害を及ぼしました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。東日本大震災からも3年が経とうとしています。平穏な生活の中では、つい緊急時への対策を怠りがち。しかし常に、イザという時の備えを万全にしていきたいもの。みのわ信矢はこれからも防災対策にも全力で取り組んでいきます!



みのわ信矢は継続して東日本大震災への募金活動をしています。

駅で毎朝演説しています!

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝、どこかの駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります!



ついに予算化された常盤平駅でのエレベーター設置を皆さんに報告

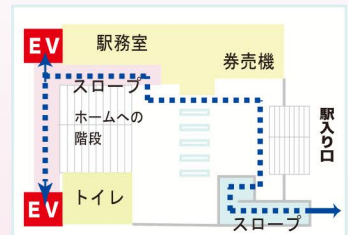
松戸市議会議員選挙は今年11月です

常盤平地区の各駅でバリアフリー化が実現! 新八柱駅に続き常盤平駅南口にもエレベーター

高齢者世代にとっても、ベビーカーを押す子育て世代にとっても、みんなに優しいまちづくりが求められています。松戸市議会の都市整備常任委員長に選任されて以来、みのわ信矢へも、使いやすい駅づくりに多くの要望が寄せられました。改修には相当の費用を必要とし、短期間で全駅での改修予算を実現することはできませんでした。しかし地道に一つひとつ調整をしてきたことが、時を経て実を結んできています。

昨年3月には五香駅で、2F改札奥と1Fホームをつなぐエレベーターが設置。そしていよいよ、JR新八柱駅において、改札口の段差解消のためのスロープと、地下ホームまでのエレベーターが整備されます。

さらに、常盤平駅南口においてもエレベーター設置への予算2億7千800万円がH26年度松戸市予算に計上されました。常盤平駅が地域に優しい駅になることを報告でき嬉しく思います。



現在、バリアフリー化改修工事が進められているJR新八柱駅。階段のみの改札入口ですが、向かって左側にスロープが新設されます。そのため、券売機は現在と反対の駅入り口から右側に移ります。また、改札を抜けると右方向にスロープが設けられ、それぞれのホームにつながるエレベーターへと進みます。(図は完成イメージです)



みのわ 信矢 プロフィール

昭和42年 松戸市常盤平生れ
昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業
家族構成 妻と子ども2人(小・中学生)の4人家族

市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

趣味

- ◆楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部